

町会長ヒアリング及び先進事例調査について

1. 町会長ヒアリングについて

(1) 目的等

町会長ヒアリングについては、町会活動をされている町会長（自治振興委員）の中から、町会加入促進などについて先進的な取り組みをされている町会長数名を選び、ヒアリングを行うことにより、アンケート調査では実態を捕らえられない町会活動について把握することを目的に実施します。

(2) 調査時期

11月中旬～12月上旬

(3) 調査項目

町会加入促進に取り組んだきっかけ、取り組みの手応え

加入促進活動（転入者への対応、マンション建設への対応、未加入世帯への働きかけ）

加入継続の工夫（役員や町会費の負担軽減など）

加入促進活動に用いているツール など

(4) 調査対象とする町会

町会長アンケートの回答結果などにより選定（5名程度）

（具体例）

加入活動を積極的に行っている。

マンション等に対して加入実績がある

HPなど地域の情報を発信している など

(5) 調査方法

聞き取りにより実施。

時間は、1時間程度

2. 先進事例調査について

(1) 調査先について

横浜市都築区

| 取組名称(自治体) | 取組概要 |
|--------------------------------------|--|
| 区役所に自治会・町内会加入の「案内ブース」を設置 (横浜市都築区) | 都築区では、転入世帯の急増時期(3月25日～4月1日)に、区役所に自治会・町内会加入の「案内ブース」を設置し、転入手続きに来られた方を対象に加入促進活動を実施。リーフレットや自治会・町内会入会届(ハガキ)を配布。 |
| 住所から自治会を検索できるホームページを設置 (横浜市都築区) | 都築区は、区役所ホームページにおいて、住所から自治会を検索できるページを設置している。 |
| 電子メールによる入会申し込みを受け付け (横浜市都築区) | 都築区は、区役所ホームページで「自治会・町内会」入会届を配布し、電子メールで加入申し込みを受け付けている。区役所から当該自治会長・町内会長に提出し、自治会長・町内会長から加入申込者に連絡が入る仕組み。 |
| 母子手帳の交付時にリーフレットを配布 (横浜市都築区) | 都築区では、こども家庭支援課と連携し、母子手帳交付時(年間2,600件程度)にリーフレットを配布している。 |

相模原市

| 取組名称(自治体等) | 取組概要 |
|-------------------------------|--|
| 加入促進パンフレットの作成 (相模原市中和田自治会) | 中和田自治会(相模原市)は、低下する加入率に歯止めをかけるため自治会加入を促すパンフレットを作成。自治会役員だけでなく、未加入者や退会者を交えた会議を重ねた。 |
| 自治連合会会員に割引特典 (相模原市自治連合会) | 相模原市自治連合会(約13万世帯)は、若い人を中心に「自治会離れ」が進んでいることから、宿泊施設、遊園地・レジャー施設、葬祭店を会員が利用すると料金が割引になる厚生制度を導入している。 |

(2) 訪問時期

平成23年11月28日～29日